

# 新しい人の流れを創造するまちづくり



本市には、豊かな自然や文化・歴史、地域のつながりなど、大都市圏では得難いタカラモノがたくさんあり、舞鶴版・地方創生の政策目標である「交流人口300万人・経済人口10万人」のまちにふさわしい計画的なまちづくりを進めています。シリーズ市政の「今」。第39回は、まちの活性化を図り「新しい人の流れをつくる」移住・定住促進策や空き家の有効活用などの取り組みについてお知らせします。

## 未来を見据えた 持続可能な都市へ

人口減少や少子高齢化などによる社会情勢の変化で、まちなかの空洞化や人口の低密度化が進むとまちなかの活力が損なわれることから、市では東西両駅を中心としたまちなかの再生による中心市街地の活性化を図り、次世代へ持続可



▲舞鶴市まち・ひと・しごと創成総合戦略の政策項目

能なまちを継承する舞鶴版コンパクトシティの取り組みを進めています。本市の将来を見据えた移住環境の整備では、公共交通などの生活関連サービスや医療が充実したまちなかに高齢者、豊かな自然が広がる市街地の周辺部には若者、そして農村・漁村に地場産業の担い手が住むクロスシフトに取り組んでいます。

また、都市圏から地方への移住ニーズの高まりを受け、本市での仕事や子育て、住宅、教育、福祉など、暮らしに必要な情報を市外からの移住希望者へワンストップで提供できる体制の充実にも努めています。

**農村・漁村への移住・定住促進**  
農村・漁村地域への移住・定住を考える人にとって、豊かな自然や優れた景観、歴史ある伝統文化、高い付加価値を持つ農作物、新鮮



物件名	上津原の家（物件番号63）		
住所	舞鶴市宇上津原		
契約形態	売買	建物の種類	一戸建て
建物の構造	木造瓦葺2階建	間取り	5K以上

▲空き家バンクの登録リスト（市ホームページ）

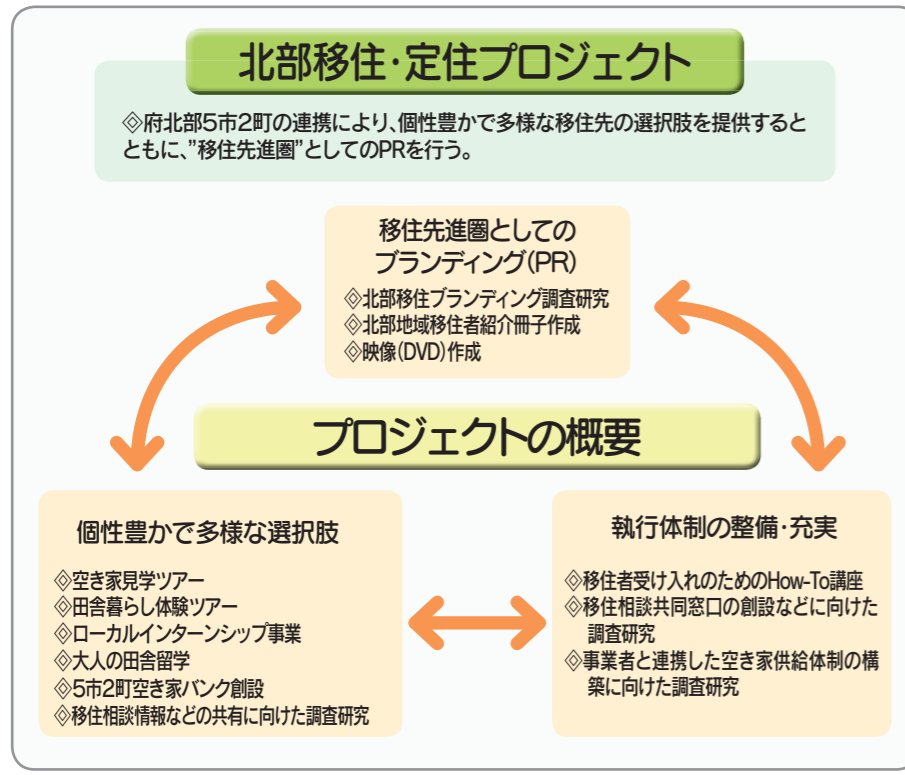
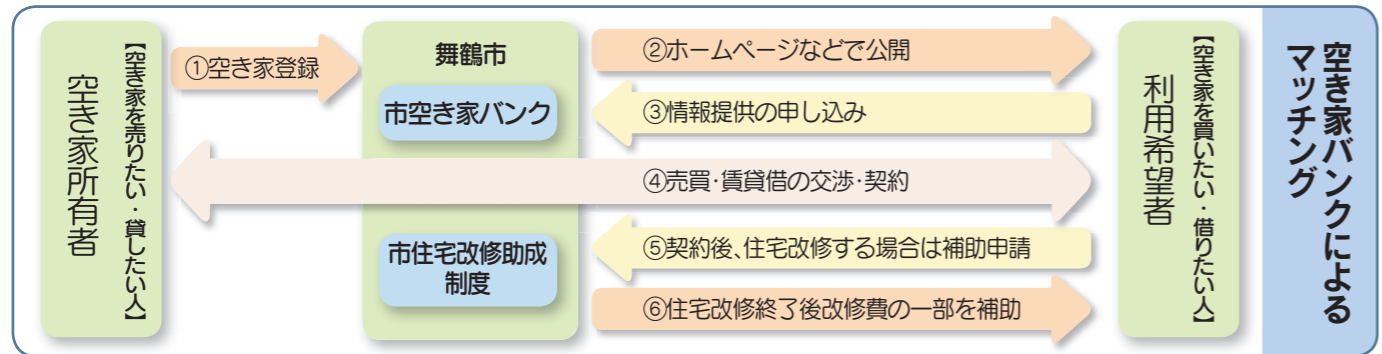
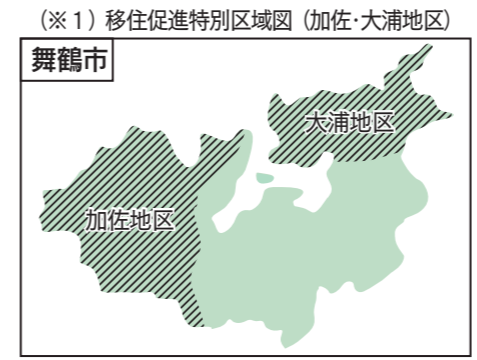


▲移住希望者と空き家所有者のマッチング

で安全な水産物などの地域資源に恵まれた本市は、大きな魅力がある地域です。市では、心豊かに住み続けられる加佐づくりを目標に、「加佐地域農業農村活性化センター」を拠点とした移住・定住や地域の自然・農業を活かした農村ビジネス、6

次産業化などの支援に取り組んでいます。また、京都府「海の民学舎（たみがくしや）」との連携により、漁業の新たな担い手育成の取り組みを推進するなど、農林水産業の振興と地域コミュニティの担い手を増やすため、農村・漁村への移住・定住の支援に取り組んでいます。

その促進策として、田舎暮らしの希望者へ利用可能な「空き家」の情報を提供する「空き家バンク」を実施する他、地域と連携して特に移住の促進を図ろうとする「特別区域（※1）」では、住宅改修費の一部を助成するとともに、暮らしに関する情報を市ホームページの移住・定住ポータルサイトなどで広く発信しています。また、市職員が積極的に地域に入り、地域との調整、空き家とのマッチング、



移住などに関する相談にきめ細やかに対応することで、「農村集落空き家バンク制度」による空き家活用件数は、平成26年度の3世帯4人に対し、平成27年度には8世帯20人に増加しました。今後も、「田舎暮らしを考える人」や「一緒に地域の集落活動を行ってみたい」とする人、そして地域で「その場」を提供しようとする人の「出会い」をサポートしていきます。

**空洞化するまちなかへの居住促進**  
「住宅」や「商業施設」などが郊外に拡散する今、まちなかには人が少なく、まちなかの活力や楽しみ、にぎわいが失われることが危ぶまれています。また、車を利用できない高齢者が商店などを利用しにくくなり、生活が不便になることが予想されます。

府北部地域連携都市圏（※2）では、今年度から府北部5市2町のそれぞれに所在する空き家、企業情報などを一括で検索・発信できるシステムなどを提供。5市2町が連携して取り組むことで、情報発信力を高め、移住者への幅広い選択肢の提供が可能となり、本市を含む府北部地域へのU・I・



▲五老ヶ岳公園での婚活イベント

市では、まちなか（商店街周辺）の生活拠点を再生するため、空き家の売却・賃貸を希望する人から申し込みを受けた物件を「まちなかエリア空き家情報バンク」へ登録し、利用希望者へ紹介するほか、定住を目的にその物件を購入もしくは賃貸し、住宅の改修工事を行う場合、費用の一部を助成する制度を実施しています。まちなかエリアへの居住誘導に取り組む、まちなかの空き家を有効に活用した多様な良質な住宅ストックの形成で、定住環境の向上を目指した総合的なまちなかの再生を推進しています。

Jターンの促進を図っていきます。（※2）府北部5市2町の30万人都市圏全体における地域循環型の経済成長、高次の都市機能の確保と充実、圏域全体の生活関連機能サービスの向上を目指す都市構想

**このまちで新しい出会いを 婚活事業**  
市では、出会いから家庭づくりを支援し、舞鶴版・地方創生を推進するため、民間団体などが実施する婚活事業に対して会場や情報の提供による支援を行っています。その結果、平成26年度の支援件数1件に対し、平成27年度は4件が開催されています。今年度からは、市が主体となり、ふるるファームや大庄屋上野家で、舞鶴の良さを感じながら新しい出会いを見つける婚活イベントを行うとともに、京都府北部5市2町で連携し、婚活のプロによるセミナーや婚活ツアーを実施しています。